

11月18日
発行

災害に強いまち・市民本位の市政に転換を！

予約受付

広島市職員労働組合発行

広島自治体問題研究所編

B5版188p 定価 1,500 円

本書のねらい

松井市政は、地域住民の反対がありながら強行されている高速5号線・二葉山トンネルなど、大型公共事業に税金をつぎ込む一方で、市民の暮らし・福祉・教育などの予算を容赦なく切り捨て、市民との話し合いによってこれまでつくられてきた事業も次々と廃止してきました。

また、この8年のうちに二度の大きな災害を体験することになりました。

今年の7月5日から降り続いた豪雨によって西日本各地で土砂崩れ、河川の氾濫を引き起こし、広島市でも多くの犠牲者、被災者が出る大きな災害が起きてしまいました。住民の命と暮らしを守る自治体本来の役割を実現する住民自治が、今ほど求められている時はないと思われまます。

さまざまな市民運動を地域・職場でくりひろげていく一助として活用していただければ幸いです。

本書の内容

総論 「200万人都市圏構想より身近な市民生活優先、防災優先、広島市政転換を・市民に向けた広島市財政への転換を」

第二部 地方自治体の役割

第三部 各論 I. 豪雨災害 II. 子ども子育て III. 福祉・医療・介護

IV. すべての子どもの成長を保障する学校づくりを V. 文化・社会教育 VI. 平和行政

VII. 町内会活動と自治体の役割

VIII. 中小企業振興条例と広島地域の地域経済

第四部 資料編 2018年広島市の統計上の位置他3

第11次広島市政白書2018

命と暮らし
守るヒロシマ



編集 広島自治体問題研究所
発行 自治労連広島市職員労働組合

広島自治体問題研究所 〒730-0051
広島市中区大手町5-16-18パルビル 3F
TEL (082)241-1713
✉ : hjitiken@urban.ne.jp

本の問合せ
申込み先

「第11次広島市政白書2018」注文書

- 団体名・個人名 _____ 担当者名 _____
- 連絡先 Tel・FAX又はメール _____
- 注文数 _____ 冊(送料 1冊100円)
- 送付先住所 〒 _____